

西多摩医師会報

第203号 平成元年11月



保泉院 木造閻魔王坐像 日の出町

目 次

	頁		頁
1. 卷頭言		5. 新入会員紹介	
医療施設の類型化 西村邦康 ……	2	小机クリニック ……	7
2. 理事会報告 総務部 ……	4	伊藤整形外科 ……	7
3. 文芸		6. 医師会日誌 ……	8
痔伝、悩めるの記 堤 次雄 ……	5	7. お知らせ ……	9
秋色深し 小泉新策 ……	6	8. あとがき ……	9
4. ブロックだより			
福生市医師会旅行 渡辺良友 ……	7		

巻頭言

医療施設の類型化

会長 西村 邦康

来年は医療関係法制（老健法、国保、医療法）の改定、診療報酬、薬価改正などが予定され、それぞれの審議会、協議会で検討されている。医療法は今回の第2次医療法改定の中で、

- 1) 医療施設の類型化
- 2) 老健施設の位置付け
- 3) 診療科目の表示（専門医、認定医を含め）などなどが検討される。先般厚生省病院管理研究所は昭和63年度厚生科学研究「医療機関の効率的な運用指針の策定に関する研究」を報告した。その中で先に厚生省国民医療総合対策本部が中間報告で病院の体系を「慢性病院」と「一般病院」とに区別した事項の具体化である『医療施設の類型化』を発表した。

医療施設の類型化の内容は病院を

1. 特別病院
2. 一般病院
3. 特定病院

に3大別し（別表参照）それぞれの機能、サービス対策が述べられ1ベット当たりの床面積、職員数、患者1人につき1日の医療費の目安等々具体的事項が示された、しかしながら診療所、有床診療所については言及されずおらず今後の課題のようである。

この類型化の研究報告は病院関係者、地域医療の底辺を支えている診療所にとってもその経営基盤の安定、将来の形態を考える上で各々の病院の位置づけと診療所の役割に再考を迫るものとして重大な関心を持たなければならない同時に医療施設間相互の連携を前提にしているこの類型化は昨年策定された東京都地域保健医療計画に医師会活動エネルギーの多くを投入した医師会にとって新たな課題を課されたと言える。

具体的には、

- 1) 地域保健医療計画の中で西多摩地区、3ブロックの中核病院と位置付けた青梅市立

総合病院、国保連福生病院、公立阿伎留病院の3病院をどこに組入れるか。

- 2) 医療施設の連携のためには公的病院の経営主体である自治体が従来からの病院の自己増殖型、自己完結的な運営方針を改革し開放的なものに方向転換する意識改革が出来るか否か。
- 3) 医療施設の類型化で言及されていない診療所の役割は、一般急性疾患に新医療技術で対処し、又疾病構造の変化で診療所の主な診療対象となっている慢性疾患の管理と指導を地域に根差し心の通った医療を行う事である。

しかし医学医術の革新は我々が日常診療対象としているこれらの疾病の治療管理指導も大きく変わり、以前にも増して病院との連携なくして診療は行い得なくなった、同時に慢性疾患（血圧、脳、循環器、腎、糖尿病）の管理指導には保健、栄養指導の面で保健婦、栄養士、またリハビリではPT、OTなどパラメディカルとの協力がなくしては行われがたい、この現実を直視してこの病診連携とパラメディカルとの協力体系のシステム作りが診療所の生きる道であると考えらる。

在宅ケア（末期癌ケアを含め）は高齢社会の国家的課題の一つであり、地域保健医療計画の重要なテーマである。現在この観点から医療、保健、福祉、の統合化が考えられ、そのネットワーク作りの必要性が強調されている。その中で我々医療関係者、自治体、保健所、その他関係機関の役割が問われている、ネットワークの主体である市民のためにより質の高い医療、ケアサービスの提供を考えると、一般病院、診療所の果たす役割は重要であり、現時点での在宅ケアネットワークのキーパーソンは診療所にあると考えられる。

医療施設の類型化の中で診療所の役割を日本の開業医制度の特徴である開業医は各科専

門家集団という側面も考えながら十分検討する必要がある。前述の諸々の課題は執行部内部西多摩地域医療保健推進協議会の場で十分

論議を尽くし会員の期待に応えたいと考えている。

【別紙1】 医療施設類型化の一試案

医療施設類型化の必要性・重要性から、現行医療施設類型を次のとおり改正するのが妥当と考える。

現 行	今後の期待される機能にもとづく類型化
総合病院	特別病院：入院医療を主体とする短期的な高度の専門的医療の提供
一般病院	一般病院：一般的入院医療の提供を主体として比較的短期的医療・看護を提供
伝染病院	特定病院：（専用病棟になる場合を含む）
結核病院	特殊専用：伝染、結核、らい、その他の特殊医療の提供
精神病院	精神専用：精神科医療の提供
特例許可老人病院(棟)	老人専用：老人専門医療、リハビリテーション、生活介護の提供
特例許可外老人病院(棟)	長期専用：上記3種以外の中長期ケアの提供
老人保健施設	老人保健施設
有床・無床診療所	診療所

【別紙2】 医療施設類型化に関する水準値等についての一試案

(参考)

種 別	主なサービス	主な対象	在院日数	職員配置(100対)					入院換算患者100人対総職員数	1床当り延面積	入院1人1日当り収益
				医師	看護	介護	相談	リハ			
特別病院	特別な診断機能 特別な治療機能 診療情報サービス	3次救急対応疾患 専門家チームで治療すべき疾患 診断名不明確(重症)	30日以内	9	40	8	*	*	100人以上	70㎡以上	25,000円以上
一般病院(棟)	比較的短期で積極的治療を要する入院医療	一般的治療の可能な患者	40日以内 最長90日以内を原則とする	6	25	12	*	*	70人程度	55㎡程度	18,000円程度
特定病院(棟) 特殊専用	伝染、結核、らい、 その他特殊医療	定められた特殊疾患	特に定めない	6	25	10	*	*	55人程度	40㎡程度	13,000円程度
特定病院(棟) 精神専用	精神科医療 社会復帰援助	精神障害	特に定めない	3	17	5	2	1	50人程度	35㎡程度	8,500円程度
特定病院(棟) 老人専用	老人医療 生活介護、リハビリテーション	老人特有の医療を要する患者及び慢性期の医療的管理を要する患者	特に定めない	3	17	19	2	2	60人程度	35㎡程度	11,000円程度
特定病院(棟) 長期専用	継続的医療管理と生活介護	一般的治療特別の治療により改善の見通しがなく、長期間医療的管理を要する	特に定めない	3	25	10	*	*	50人程度	35㎡程度	10,000円程度
診療所	一般診療	一般疾患	—								
老人保健施設	入所サービス 在宅支援サービス		—	1	8	20	1	1			

(注) (1)職員配置は入院患者100人対の最低職員数、*は配置が必要なことを示す。(2)入院換算患者100人対総職員数、入院1人1日当り収益は昭和62年度病院管理研究所の病院経営管理指標の実態分析を参考にした。

(社会保険回報 No.1665 から)



理事会報告

10月定例理事会

平成元年10月9日(月) P.M 7:30
西多摩医師会館講堂

議事録署名人 { 林 理事
真鍋理事

1 協議事項

- (1) 平成2年度自治体より支給される諸手当について 林 理事
例年の要望額、妥結額、増加額、増加率を勘案して、常識的な考えの範囲内で、要望額をきめよう。 — 承認 —
- (2) 「推進協」について 西村会長
11月10日(金) P.M 1:00 ということ
で行政側と折衝する。議題としては地域における在宅ケアを主題とし、産業廃棄物の取扱いについてを副題としたい。次回の理事会でアウトラインを決め、11月初めの理事会で詰める。 — 承認 —
- (3) 病診連携について 宮川理事

10月3日学術部会を開催した。公立病院より、青梅坂本保巳先生、福生諸角強英先生、阿伎留平沼俊先生が出席された。会の席上色々な意見が出された。登録医制度の目的は何か。制度の趣旨には賛成。

病院側に精神的負担になるようだと困る。細かい規則は作らず、おおまかな覚書きが良い。登録医は来院した際は署名する。

登録医は申し込み制度として登録する。そして病棟に名前と写真をはる。ネームバッジを付ける。等々であった。

登録医制度はセミオープンへ向けての1つのステップと位置づけて考え、実施については、医師会会員全員が登録医にならねばならぬというのではなく、申し込みによって登録医を決定する。

1ヶ所の病院だけへの登録か、又は複数の病院への登録かは今後の問題として考えよう。叩き台としての、おおまかな覚書きの文案を作製して理事会で検討する。 — 承認 —

(4) その他

- 1. 福祉部に属する同好会の新規登録について
急がずよく検討して決める。
— 承認 —

- 2. 東京都医師会各種委員会出席旅費の支給について。

担当理事連絡会等を含めて増額することで決定。三多摩地区医師会の現況及出席回数等を調査勘案して決定する。

— 承認 —

- 3. 「難病患者に対するアンケート調査事業のおしらせ」について。

青梅保健所より東邦大医学部の協力のもとに行う管内難病患者のニード調査を実施するむね文書で連絡があった。

目的や調査時期の記載もなく、公衆衛生部で問合せ等を行って協力等について検討する。 — 承認 —

2 報告承認事項

- (1) 入会会員について 足立理事
— 承認 —

3 報告事項

- (1) 三多摩ブロック医師会代議員連絡会が発足した。

- (2) オーバーベッド(許可病床数より以上に入院患者を収容している)に対しては、ペナルティーが科せられるので注意して下さい。

老人病院、精神病院においては特に留意して下さい。

西村会長
(総務部)



文芸

痔伝、悩めるの記

堤 次 雄

平成の年に代ってからの、7ヶ月間というものは、中途半ばな毎日であった。

それは、消化管終末器の故障のためであった。

仕事中は体重を右に左に忙しく殿部をかわし、中心部を浮かしているので疲れた。

夜は何をする気力もなく、夕食後はただ横になるばかりの生活であった。

今までは、つい足が向きがちだった赤や青のネオンの輝きも、ゆらゆら揺れる赤提灯の誘い灯を見ても、わたしの心は全く動かなくなってしまうた。

人間、どこに故障があってもいかん。何となく気分が沈みがちになるものだ。

3月に田舎から出張で友人のK君が、ひよっこり尋ねてきた。互の健康の話になり、彼は「そりやぁいかん。いっそ、ぼっさりやったらどげんな」と心配してくれた。

昔、学校の配属将校に「お前のような 優柔不断。ものぐさな奴は将校の適性はない」と怒鳴られ性格の分析までされた。今もその性格を大事に引きつっておるのだから、そう簡単に、ぼっさりとどげんな。とはいかんよ。

我が町の医師の寄り合いの時に、H先生は、「僕はなに、いぼ痔をひねり潰したよ」と事もなげに申された。きゃしゃな体格に似合わず恐ろしいことを言われる。身の毛がよだつ。

M先生は、「これはわたしの経験じゃないよ。釣の本に書いてあったけどさ、暖めた玉石を肛門にはめこんだらよいそうだよ。参考までに。ウ、フ、フ。」

今まで多くの方に、いろいろアドバイスを頂いていたが、これは参考になりそうだ。だが、多摩の川原で、なめっこい卵形の石を、しかも、わたしの穴のサイズに合うのを探しまわるのも何とも億劫なことだ。

いったい、石をはめこんだまま、ほんとと歩けるのかね。

わたしは、会う人の誰かれなしに「あなたは終末器の故障で悩んだことがおありか」と聞いたが、経験者が多かったのにびっくりした。3、4人に1人は頷かれた。

大方は1週間くらいで症状がとれている。わたしは、1ヶ月ほど経った頃、坐薬や温浴や、酒断ち、くらの手当では、もう癒らん。いくとこまでいくな。と諦めの境地になっていた。

「あんた、いぼ痔？ あれは辛いよね。ア、ハ、ハ。」なぜか話の終りに「ア、ハ、ハ。」がつくのだが、こういう方は大体、1週間ほどの治ゆ組だ。

我に幸せず手術までいった人は違う。

知人の奥さん(熟女・美人)は、「急に痛みが強くなって立川駅で歩けなくなりましたの。辛いことでしたわ。お大事になさませ。」

昔の痛みを思いだされたのでしょうか。潤んだ目をなさり、小さな声でおしやった。

手術までした人は、まことの情がこもっている。決して、話の終りに「ア、ハ、ハ。」などののはした無い笑いなどなさらない。

半年たっても症状は変らなかつた。わたしもトシなので不安になり、或る大手の病院で、注腸造影の診断をうけた。

ドクターは、なれた手つきでフィルムをばらばらとめくって診断してくれた。

「だい分、写真をとられたでしょう。」

「がま蛙の腹のように膨れているのに、さか立ちしたり、右に左に回転したり、まるで宇宙遊泳のようで初体験でした。」

「人間、誰でも生れるのも歩きだすのも初体験ですから」。「なるほど。ハァ。」

「悪性のものは無いようです。腸がだい分曲りくねってますね。」

「ほかの人よりもですか」。「くねってます」。

ひねくれた男の腸は、やはり並と違ったくねりをしているようである。

(6)

悪性でなければ、とに角、安心だ。

人と違って、ひんまがっついていようが、くだ巻いた見映えの悪い腸だと言われたにしても、もう一向に気にはならん。

7月中旬、さすがに優柔不断を任じるわたしも覚悟をきめた。

福生のM先生のところで、はっきり。をお願いした。術後は物の怪がとれたるが如く、或は、暗雲が消え紺碧の大空を見上げたるが如き気分であった。

だが、術後の3, 4日までの排泄は苦痛であった。恐ろしかった。中世の股裂きの刑もかくやと思った。(大い分、オーバーであります。)「いててェ。」とどうしても声がでてしまう。

「ほんと、そんなに痛いの。お産のこと思いなさいよ」と女房は言う。わたしはお産の経験がないので、その痛みの程はわからないのだが、お産を持ち出されると、ぐうの音もでない。なにせ、3kgの通過と高だか100gか250gとでは比べようもないではないか。

鶏は人間のために気の毒にも、年間、350箇くらいの卵を産まされるのである。

さぞや、毎日、痛かろう。辛かろうと思う。この頃、卵を見るたびに白色レグホンに同情するようになった。

それにしても、ワンバック、消費税こみで、たったの173円とは安すぎるよ。

そう思いませんか。

「秋色深し」

小泉新策

紺碧に 晴れし 大空見上げたり
将に 中秋の 景色と云はんか

この 良き日 野山に出でて 草花観
茸狩りなど 嬉しきことよ

野に 出れば 先づ 木通あけびの 熟れて 樹に 垂るる
口あけて あり 秋深し

朝早く 押しかけて 来し 老患者
「養殖じやない 本物だよ」と 茸一籠

一と日でも 一時でもよし 職場はなれ
野山に出でて 旨き 空気吸はんか

テレビ見れば 又も 輸入食品 農薬禍
放射能禍 コレラ 騒ぎ 忘れぬ 中に

又も 幼児 誘拐殺人 警備不信
油断も 隙も ああ 教育か 政治か

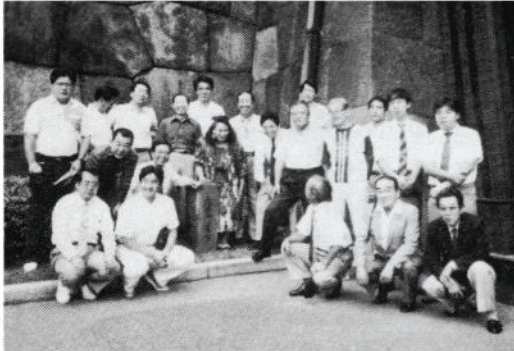
アメリカ 地震の被害 歴然たり
よき 教訓よ 詳報 他山の 石として

ブロックだより

福生市医師会旅行

9月23日(土)秋分の日、福生市医師会旅行として、皇居内・泉岳寺等の忠臣蔵コースと、やかた船を合わせた、都心部下町コー

ス観光が行われた。参加者は新人も含め16名の会員となり、最近では最多の参加数で、女流講談師の田辺鶴女の名調子にのり、忠臣蔵ゆかりの地を見学。夜は東京湾御台場までのやかた船での宴会を行い、楽しい1日であった。(渡辺 記)



123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890

新入会員紹介

小机クリニック

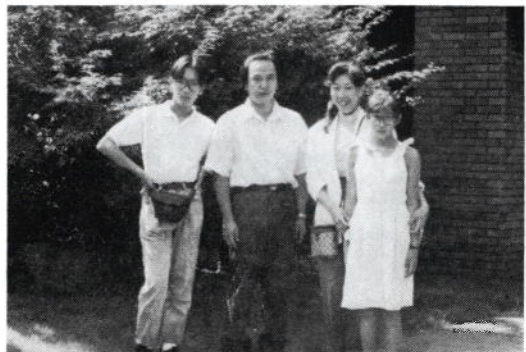
院長 小机 敏 昭

本年4月より、五日市町小中野に開業致しました。三方を山に囲まれたのどかな所です。診療科目は循環器科・外科・内科です。

小生、昭和49年東京慈恵会医科大学を卒業、外科研修の後、心臓外科入局、昭和60年講師、今日に至っております。この間、日本胸部外科学会評議員及び認定医制度指導医、日本人工臓器学会評議員などを経験致しました。

趣味はスポーツ、音楽、写真、自動車などたくさんありますが、余暇を作ることができず、なかなか思う様にできません。

4人家族で、皆、山の生活をそれぞれ enjoyしています。観光地に住むという事は、



今までの考えを逆にする必要があるのにびっくりしています。日曜日は車の大渋滞でとても外出できません。変な感じです。

今後、地域医療に全力を尽くして参ります。どうぞ、御指導、御鞭撻、よろしくお願い致します。

ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMN

伊藤整形外科

秋川市 伊藤 敬 一

慶応義塾大学病院整形外科において10年近くお世話になり、平成元年3月をもって退職し、5月より秋川市の西端に開業致しました。診療科目は整形外科・理学療法です。

徳島県鳴門市の出身であります。故郷よ

り遠く離れた秋川駅北口に、整形外科専門で19床ほどの病室をもたせていただく診療所を開院させていただく事になりました。

小規模ながらも医療に対する信念は、しっかりと持って行きたい所存であります。そしてこの新しい伊藤整形外科を明るく、清素で、皆様方に親しまれる様な場所として行くため

お 知 ら せ

12月の保険請求書類提出日

(11月診療分)

12月は9日が土曜日(支払基金・国
保連合会週休)のため1日繰り上がり

12月 7日(木)

— 正 午 迄となります —

なお、1月(12月診療分)は1日繰り
下がり1月9日(火)正午迄となります。
お間違いのないようご留意願います。

表紙説明

日之出町平井の保泉院十王堂にある東京都指定有形文化財で、室町時代(文明五年1473年)に仏師了成により造立されたと伝えられている。像高89cm 寄木造の非常に大形の像である。この像はのちの江戸時代に十王信仰が広まりをみせたがその先駆的な作例といわれている。
(“日の出町史”文化編より)



あ と が き

10月21日土曜日 巨人、近鉄の初顔合せによる日本シリーズ第一戦。テレビが気になりつつも昼食もそこそこに都心に向う電車にとび乗る。所属学会認定の研修会に出席のためである。我々の学会も今年から年間6単位6年間36単位の認定研修会の出席が義務化された。その他にも、スポーツドクター、リウマチ認定医などもあり、それぞれの認定医保持のために相当量の時間を研修講演会に当てなくてはならない。小生、今年は上半期、頸椎症で手術入院していたため、研修会の出席数が足らず今週はアッチ、来週はコッチと年末に向って結構忙しいスケジュールである。

演者講師は大学の教授、講師、あるいは大病院の医長クラスであり、各人が専門とするところの内容であるので「話」としては勿論興味もあるし面白いのであるが我々が開業医として明日からの診療に実際に役立つコトが多いかと言えば必ずしもそうではない。話はどうしても大病院、大病院のレベルになってしまう。

認定医の問題、また日医で行っている生涯

教育の問題は開業医と勤務医など、それぞれの医師の立場の違い、レベルの違いなど、まだまだ土台を整地しなければ円滑に「こと」が運ばないようだ。

研修会を終って表に出ると早や街のネオンが眩しく目に映る。いつものようにビアホールを探してとび込む。今味わった、いささかアカデミックな雰囲気酔った頭にビールの酔が加速して『さあ一明日からガンバルゾー』
(担当 栗原琢磨)

平成元年11月1日発行

発行所 (社)西多摩医師会

東京都青梅市西分3-103
TEL (0428)23-2171(代)

会報編集委員 大嶽栄二

石井好明 栗原琢磨 小林杏一
真鍋 勉 道又正達 百瀬眞一郎
横田 博 渡辺良友

印刷所 マスダ印刷 TEL (0428)22-3047

高度機能レセプトシステム

スーパードクター

を実費配付しています。
ご利用下さい。

- *使いやすさとスピードを徹底的に追求しています。
- *10年にわたる、ご意見、経験を結集して開発し、常に改良進歩を続けています。
- *群をぬく機能を持ち、請求漏れ防止等経済性を重視しています。
- *レセプトシステムの域を出て、診療支援に発展します。
- *確実に定着し機能するまで、ご指導致します。

〔費用〕

1. ソフトウェア代：無料
2. 導入時の定着指導料：¥50,000
3. 月単位管理料：¥10,000
4. レセプト用紙代1枚：¥5
5. マニュアル：¥3,000

〔使用機器〕

1. NEC社 PC9800シリーズ
2. 機器費用：約¥600,000
3. 各自、ご購入（お手伝い可）

〔ひとまずマニュアルを〕

無駄なものを省き、必要なものをすべて装備する事を原則としています。
機能の優れた点を十分ご確認のうえご利用されることをおすすめ致します。
まず、マニュアルをお求め下さい。

〒157 東京都世田谷区成城5-5-1

メディカルソフトウェア

（滝沢医院内）

☎03-484-8155

☎03-483-8626

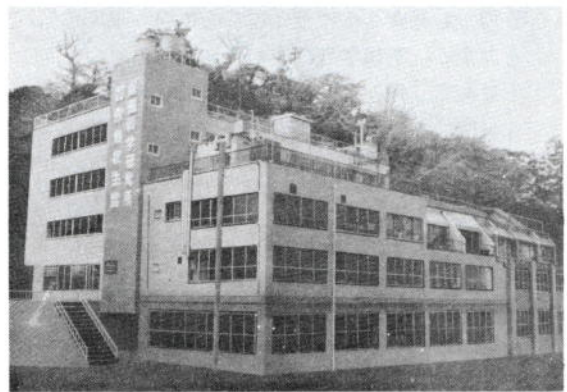
臨床検査センターの雄 保健科学研究所

横浜市保土ヶ谷区神戸町106

電話 045 (333) 1661 (大代表)

八王子市子安町3-17

電話 0426 (26) 2203・2204



- 総合臨床検査センターとして20余年間地域医療に貢献し、絶大な信頼を頂いています。
- 完全オンラインシステム化を実現致しました。（データ通信システム）
- 関係医療機関 約 3,500ヶ所
- 広範囲な検査内容
 - 内分分泌学検査●免疫学検査●ウイルス検査●生化学検査●血清学検査●血液学検査
 - 病理組織検査●細胞診検査●重金属検査●水質検査

！都川県の御得意先を毎日定期的に集配致します。御一報を御待ち致します。